沼津駅高架化の行方

国 ・県 ・市で1800億円、新政権で見直されるか？

静岡空港に継ぐ県主体の巨大公共事業として、沼津駅鉄道高架事業がある。沼津駅周辺整備事業も含めると総額1800億円の事業費といわれる。県や沼津市は、鉄道高架化により交通渋滞の緩和や沼津市に活性化を取り戻すとしているが、巨額投資にしては効果が望めないとの指摘もある。鳩山新政権は無駄な公共事業は中止するとの姿勢だが、沼津駅高架化問題の行方どうなるのか現状をさぐってみた。

就任まもなく、前原国交大臣は全国のムダな公共事業は中止する姿勢を打ち出した。沼津駅鉄道高架事業はムダとする反対市民の間では、「国交省の見直しがあるのでは」との声も聞かれていた。しかし、沼津市は「高架事業は国の直轄事業ではなく、県主体事業」なので国の見直し事業には含まれない。あくまで県の判断で進めれるという。

7月20日、反対市民のデモ行進

静岡県の川勝知事は10月末から、第三者の視点で県事業を見直す101事業の「事業仕分け」を行なった。その中で最大の規模は沼津鉄道高架事業で、本年度予算は4億3700万円。仕分け結果は「要改善」というものだった。

事業仕分けで明らかになった沼津駅周辺総合整備事業のうち、平成21年度以降の概算事業費は次のようだ。

①鉄道高架事業　773億円（市186、県186、国372、JR29）
②高架関連事業　232億円（市178、県32、国34、JR20）
③駅周辺整備事業　491億円（市198、県18、国189、JR27）
④コンベンションセンター　50億円（市36、国14）

平成21年度以降の総事業費は1546億円にものぼり、既に250億円近くが支出済である。今後、沼津市の負担分は借金、金利返済分も含めると1千億円以上になると思われる。

住民監査請求を棄却

10月26日、沼津市監査委員会は高架化を見直す市民の会が提出していた住民監査請求を棄却した。この請求は、高架化に伴う貨物駅移転問題で、市が未買収地を強制収用するための準備を進めていることに対して市民らが8月28日、予算化した1億7千万円の執行差止めや執行済の調査費の返還を求めたもの。

市民の会は、準備費用はJR貨物駅移転に係るもので、平成17年にJRと交わした約束が果たされず、「県、市とJR貨物との協定書」がないまま市がJRの為に強制収用を進めることは違法であるとしている。

これに対し、監査委員は、覚書の約束は任意、協定書については平成12年、基本的覚書を交換しており問題ないとしている。

市民の会はこの問題について、今、訴訟を準備している。

原発はいらない⑩

広瀬隆さん講演と NO NUKES FESTA

みしま原発を学ぶ会

9月23日、広瀬隆さんの講演「危険度5つ☆浜岡原発の恐怖」に行ってきました。8月11日の駿河湾地震は東海地震との関連は無いと発表されましたが、ここ20年の日本の自然現象（1991年・雲仙普賢岳噴火、1995年・阪神大震災、2007年・中越沖地震等）と日本の成り立ち（中央構造線やフォッサマグナ）を一緒に見ていくと、無関係に起こったとは思えないそうです。4枚のプレートがひしめき合う中心にある御前崎。遠いスマトラ島沖で起こった地震も、プレートを通じて御前崎周辺のプレートに力を及ぼしています。浜岡原発がある相良層は強固な岩盤と宣伝されてきましたが、実際は素手でも削れるようなボロボロの岩と砂岩でできているそうです。御前崎周辺の地盤は47年間で24cmも沈んでいることが音波探査によってわかっていて、プレートは今にも跳ね上がりそうな状態です。中地震の後に巨大地震が起こるという原理があります。こんなに危険な場所でプルサーマルなどやってはいけない。巨大地震が来る前に、原発を止めるべきです！

10月3日は明治公園で「脱原発」をテーマにしたイベントがあり、全国から七千人が集まりました。会場には65のブースが設けられ、各地で活動している団体による展示や物販が行われました。一つ一つのブースを回り、話を聞いたり資料をもらったり。「原発を止めたい」という気持ちは皆同じでした。ステージでは音楽やトークイベントが行われ、中でも山口県上関原発新設反対の方の「まさに今も海上で仲間たちが戦っています」の言葉には胸が熱くなりました。

集会後のパレードでは表参道を歩く人達に脱原発をアピールしました。問題はとても大きく難しいけれど、全国に仲間がいて頑張っている。心が温かくなり、元気をもらえた一日でした。

～ 秋のコーヒー ～

わたしにはわたしの心臓しかなくて心房細
動気まぐれに鳴る
十七才までくちづけを知らなくて連体形で
見しロダンの接吻
わたしに向かいて走りくる星のあり砂時計
はゆっくり砂を零（こぼ）す
死するとは正面を向いて果つること御舟の
描く炎の中の蛾
—速水御舟『炎の舞』の前で—
サイフォンは沸騰点をしずませてしみじみ
と深し秋のコーヒー

浅野　和子

三島市原水爆反対の会会長

福尾　正夫さんの旅立ちを悼む

核兵器廃絶運動をともに歩んだ供　土屋　寿山

福尾正夫さんが10月17日に亡くなられました。親しかった土屋さんからの弔辞です。

あなたは95歳というご高齢にもかかわらず、三島市原水爆反対の会第4代会長として、また、三島における平和運動・護憲運動の長として長い間私どもを指導してくださいました。健康を気づかい「今夜の会議には出なくてもいいですよ」と申し上げても、責任感の強いあなたは聞き容れませんでした。

あなたはバイタリティの人で、私が知っているだけでもその活動は、子ども会・親子でみるよい映画の会・合唱団・憲法9条を守る会・宗紙法師の会・小出正吾顕彰会・町内会など幅広いものでした。あの小柄な体のどこにそんな馬力があるのか、驚くほどの幅ひろさです。そしてまた、あなたの資料の保存の良さには感心しました。今年は原水爆反対の会結成55周年にあたり記念集会を開きましたが、あなたの保管資料が大変役立ちました。研究熱心でもあり、宗紙法師の古今伝授の場所について、「文芸三島」に載るであろう福尾説が楽しみです。

9月19日の55周年記念集会（於三島市民文化会館）にあなたが出席できなかったのは残念でした。しかし、半世紀続けてきた運動がようやく実り、アメリカのオバマ大統領が「核兵器を使った国として行動する責任」を認め、「核兵器のない国を目指す」と表明し、国連総会でも改めてこれを呼びかけ、鳩山首相も日米首脳会議で実現の後押しを約束しました。困難に思えた核兵器廃絶が現実のものとなり、私たちの願いが花開くときが見えてきました。

いま、来年5月国連での核不拡散再検討会議へむけて核廃絶を求める市民の署名集めをしています。市民・国民の世論が国の政治、世界の政治を動かす時代になりつつあります。この激動の秋にあなたの居ないのは真に残念ですが、あなたの教えを守って実現のために奮闘いたします。どうかわたしたちの運動をお見守りください。福尾さん、長い間ご苦労さまでした。心からご冥福をお祈り申し上げます。安らかにお休みください。

（10月31日）

註：1954年(昭29）3月1日、アメリカのビキニ水爆実験により焼津のマグロ漁船第5福竜丸が被曝。マグロは汚染され、乗組員23人全員は入院し、久保山愛吉さんは亡くなり、これらが原水爆禁止運動に発展した。三島市では山本五十六大将と同期の河辺恒次退役大佐や小出正吾さんの呼びかけで、1954年（昭29）9月12日に市議会議員・医師会・婦人会・青年団・労働組合などが超党派で「三島市原水爆反対の会」を結成した。全国大会（日本原水爆被害者団体協議会結成大会）の一年前だった。

ある野戦重砲兵の物語④

秋元　実

軍隊は、敵と戦う集団です。敵と戦って勝ち、そして生き残るためには、兵隊は強くなければなりません。強い兵隊と言うのは、次のようなことの出来る人間のことです。

1　どんな命令にも、無条件で従うことができる。

2　どんな相手でも、ためらいなく殺すことができる。

3　作戦間、軍律・上官のシゴキ・戦死の恐怖・肉体の酷使・病気や飢え・精神的孤独など、各種の困苦欠乏にも耐えることができる。

軍隊には、そこで長期間生きることを決意したいわゆる「職業軍人」と、どちらかというと、召集されてしかたなく入営してきた、応召の将兵とがあります。

軍隊では、軍隊の外にいる一般社会人を「地方人」と呼んでおりました。

わたしが三島の中部第十部隊で受けた、内務班と各種の戦闘訓練での徹底的なシゴキは、そのままでは戦争に使えない自己チューの「地方人」を、初年兵の一年間に、命令一下欣然として死地に赴く、忠勇無双の「軍人」に人間改造するためのハード・トレーニングだったのであります。

部隊には、「員数」というものがありました。たとえば、被服の場合、支給された次のような官給品の数が、「員数」です。

軍帽1（戦地では略帽と防暑帽各1）・軍衣1・軍袴（ズボン）2・袴下1・襦袢2・雨外被1・巻脚絆1・上靴1・営内靴1・上靴1・軍靴1・雑嚢1・飯盒1・水筒1・背負袋1．こうした被服も、小銃や銃剣のような兵器と同じで全て天皇（大元帥陛下）から賜わったものですから、勝手に紛失・破損することは許されません。

当時連隊では、その保管状況と員数を確認するために、中隊ごとに各兵に対して、厳しい「員数検査」が行なわれていたのでした。

貧乏な日本の軍隊の官給被服のこうした少なさが、各部隊の兵営で、「員数をつける」ための盗み、盗まれるという連鎖反応を引き起こし、多くの兵隊を、ドロボウに仕立てていったのでありました。

（つづく）

新古美術 ちゃわんや 炉端庵
年に一度の大感謝祭
開催日 :11月13日～16日
金土日月 ·営業　10 :00～17 :00
壷…一律1万円、抹茶ちゃわん、掛軸、
花入、茶道具類、その他
三島市谷田夏梅木つつじが丘2000－38
青木　武士　自宅　TEL：055（972）4213
080-6960 - 5200
私のコレクションを
観に来ませんか、
販売も致します。
人間国宝作品もあります！
（東海登山バス）市内循環・夏梅木経由
つつじが丘上バス停から１０秒

楽々パソコン教室のご案内
毎週水曜日　夜
生涯学習センター
５Ｆ（パソコン教室）
午後7時～8時半
月4千円、1回1000円
【個別指導対応】
ワード、エクセル、デジカメ、
画像処理、ホームページ作成等
連絡先：055-986-1301（勝俣）

三島児童文学を語る会　366回
11月例会のお知らせ
日時：11月28日（土）
13時30分～16時30分
場所 :本町タワー4F 第3研修室
テキスト：「芭蕉の庭」
小出正吾作
（小出正吾全集③巻 P193）
今こそ「読み聞かせ」が大事！
事務局　小嶋利信　堀川尚子　山口当子
連絡先　三島市中央町８－８
TEL　971-3348(山口)

伊豆の国市九条の会4周年
「世界がもし100人の村だったら」の著者
池田香代子氏講演会
11月29日(日)
13;30　平和のうたごえ
14:00　講演
15:30　総会
入場無料
会場：韮山農村環境改善センター
韮山駅東徒歩 12 分韮山高校手前交差点角）
演題「100人の村から憲法が見えた」
池田香代子氏　プロフィール
1948 年生まれ。ドイツ文学翻訳家　主な著作に「世界がもし100人の村だったら」、主な訳書に「ソフィーの世界」「夜と霧」「エミールと探偵たち」「グリム童話」など。
アトラクション　三島どんぐり合唱団
伊豆の国市九条の会
事務局　055-949-3539 (丸)

第27回　核兵器をなくし平和をつくる
三島市民の集い
2009年11月14日（土）
三島市民文化会館小ホール
13:30 開演
第1部　平和へのメッセージ
第2部　松井朝子パントマイム
協力券 :大人 1000円（当日 1200円）、子供 500円
主催 :核兵器をなくし平和をつくる三島市民の会
連絡先：　三島市教職員組合
電　話：　981-0970